

## 人材開発支援助成金のご案内

# 人材開発支援助成金

### 制度の概要

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を国が助成してくれる制度です。


1人あたり  
受講費用の  
**45%**

+

賃金助成  
**800円/1時間**  
(事業主団体等の場合は  
賃金助成なし)

受講の**6か月前から1か月前までの間**に  
訓練計画等の提出が必要です！

※申請予定の方は**お早め**に  
お申し込みください。



詳しい受給条件や手順、制度の最新の情報はこちらをご確認ください→

## 参加要領

■ 受講対象：経営者・経営幹部・後継経営者

※コンサルティング業関連・セミナー教育業関連等、同業の方の参加はご遠慮ください。


■ 受講スタイル：【ハイブリッド開催】

- ・リアル：霊山歴史館(京都)
- ・オンライン

※毎講、会場またはオンライン受講をお選びいただけます。

■ 開催会場：りょうぜん 霊山歴史館(京都)

京都市東山区清閑寺霊山町1  
TEL(075)531-3773



■ 受講料：(税込)

	法人会員	一般
1名	462,000円	508,200円
継続参加	415,800円	

※「継続参加」割引は前年より継続して参加される場合に適用されます。  
※法人会員のフレックスコースをご利用いただけます。  
※お申し込み受付後、お支払いが必要な場合、請求書をお送りいたします。  
※恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。  
※受講生ご本人様の都合により受講を中断される場合は、受講料の返金はいたしかねます。

### セミナーの当日のご案内、回答やお手続き、関係する資料の受け渡し等は、「日創研マイページ」で行います。

※初回のみアカウント登録が必要です。  
アカウント登録には個人のメールアドレスが必要です。  
一つのメールアドレスで複数のマイページ登録を行うことができませんので、あらかじめご了承ください。  
(例：「infoなどの代表アドレス」「店舗のアドレス」など)

※日創研ホームページから、ご利用ガイドをご覧ください。

※講師は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※セミナー中の撮影・録音は、お断りさせていただきます。

※駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。

※暴力団関係者(準構成員等も含む)・暴力団関係企業・団体、その他反社会的勢力に属する方の参加はご遠慮ください。

※申込数が一定数に達しない場合や自然災害などにより、開催方法の変更、延期・中止を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。

「個人情報のお取り扱いについて」～下記の内容に同意の上、お申し込みください～

○本セミナーにお申し込みの際に、お客様よりいただきました個人情報は、日創研グループ(株)日本創造教育研究所・(株)コスモ教育出版・(株)CODコンサルタント・(株)企業研修のサービス内容のご案内に利用させていただくことがあります。


○お客様からいただきました個人情報に関して、修正、利用停止、削除などの必要が生じた場合、ご本人様から直接ご連絡いただくことにより、適宜、ご要望に沿った対応をさせていただきます。

○日創研グループは、ご案内の発送業務において契約している委託業者に、当グループが保有する個人情報を開示することがあります。これらの契約業者とは機密保持契約を締結しており、当該業務以外の目的で情報を使用することを禁じています。

## 会場・お問い合わせ先

**大阪研修センター**

〒564-8555 大阪府吹田市豊津町12-5  
TEL(06)6388-7741  
FAX(06)6388-7739



■ 東京研修センター

TEL(03)5632-3030  
FAX(03)5632-3051

■ 福岡研修センター

TEL(092)475-1466  
FAX(092)482-8392

■ 名古屋研修センター

TEL(052)483-0471  
FAX(052)483-0500

■ 札幌研修センター

TEL(011)729-2141  
FAX(011)729-2145

■ 広島営業所

TEL(082)502-6281  
FAX(082)502-6282


### お申し込み方法

日創研ホームページからお申し込みください

日創研 社長塾

検索

<https://www.nisouken.co.jp/>




## 第23回

# 社長塾

故 伊與田 覺先生  
に学んだ

## 人の上に立つ者の手本がここにある！




熱く語りかけた 故伊與田覺先生

子曰く、  
学びて時に之を習う、  
亦説はしからずや。  
朋遠方より来る有り、  
亦樂しからずや。  
人知らずして愠みず、  
亦君子ならずや。

### 論語と経営


社長の一念と胆識が、  
企業の盛衰を決めているのです。

社会に閉塞感が蔓延すると、指導者論やリーダーシップ論が流行します。しかし、多くの指導者論・リーダーシップ論はテクニックに走りすぎているために、ある特定の状況でしか通用しないことがほとんどです。この「社長塾」では、いかなる状況・環境においても通用する、『実践経営』の人物学を学びます。



松下幸之助翁が明治維新に散った方々の志に想いを馳せて建設された、霊山歴史館にて学びます。

会場：霊山歴史館(京都)




講師：田舞 徳太郎 日創研グループ代表

日創研グループ代表、各社の代表取締役を兼務する実務家。公益社団法人日本青年会議所(日本JC)の研修担当常任理事、国際室担当 副会頭を歴任。1998年 スタンフォード大学に客員研究員として渡米。「ベンチャー企業の仕組み」「日米の経営比較」「ジュニア・アチーブメント・プログラム」等を研究。ICMCI(国際公認経営コンサルティング協議会)認定の国際資格「CMC」取得。公益社団法人 全日本能率連盟 認定「マスター・マネジメント・コンサルタント」取得。一般社団法人日本ベンクラブ 会員で著書多数。

2026年 開催日程 (開催時間 12:00～18:00) ※毎講、「会場受講」か「オンライン受講」を選択できます。						
ハイブリッド開催 リアル【霊山歴史館】 (京 都) オンライン	第 1 講	第 2 講	第 3 講	第 4 講	第 5 講	第 6 講
	3月27日(金)	4月30日(木)	5月29日(金)	6月26日(金)	7月21日(火)	8月28日(金)
	第 7 講	第 8 講	第 9 講	第 10 講	第 11 講	第 12 講
	9月25日(金)	10月20日(火)	11月17日(火)	12月18日(金)	'27 1月29日(金)	2月26日(金)

中小企業の活性化 人と企業の成功づくり



**NISOKEN**  
日 創 研



# 今こそ、道を求め道を極め、 強く逞しく生きる指導者を 目指すチャンスだ!!

## 社長塾の意義と開催趣意

多くの課題を抱える日本経済の中であって、企業経営のトップである社長の役割はますます重要になっています。「職場は一将の影」と言われますように、社長の思想・哲学、先見力、人物的な器量、問題意識、行動、経営に対する熱意などによって、企業の成長発展は決まり、驚くほど早い衰退もありうるのです。

この社長塾の開催趣旨は、人の上に立つ者のあるべき姿や、指導者の志や考え方を学び、社長の経営思想を深めることにあります。

松下幸之助翁が作られた「維新の道」を歩き、「霊山歴史館」で学び、静かに「今求められる社長像」を思索することは、自社の発展のみならず「日本の中小企業」の活力や「日本経済の再生の道」につながるものと信じ、この社長塾を開催いたします。

## 受講者の声

株式会社赤鹿地所 代表取締役社長 赤鹿 保生 様 不動産業(兵庫県)



### セミナーに参加されたきっかけをお聞かせください

人の上に立つ者はどうあるべきか、組織のリーダーとしての考え方や思想、哲学を学びたいと思い参加しました。

### セミナーの中で得た気づきや学びを教えてください

日々変化の激しい社会の動きや政治や経済をどう捉えるか?その時流をどのように受け止め、自身の人生に活かせるか?という点では様々な気づきと反省があります。田舞代表の深い解釈力と分かりやすい解説を通じて、経営者として大変参考にさせていただいております。まだまだ入り口に過ぎませんが、今後長い時間をかけてこの人物学を少しずつ身につけていきたいと思います。

### 会社にどのような変化がありましたか

このような環境に身を置き、生涯をかけて人物学という学問に取り組む決意ができました。さらには自社の事業やサービスを通して「社会にどのような貢献ができるか」という、社会性という新たな視点が生まれたような気がします。自分自身が人生をかけて取り組むべき明德を明らかにしていきたいと思います。

株式会社寺下機型製作所 専務取締役 寺下 浩二 様 製造業(福井県)



### セミナーに参加されたきっかけをお聞かせください

変化の激しい経営環境の中で、自らの経営哲学を明確にし、今後は経営者として地に足の着いた経営を行いたいと考えようになりました。そのとき、これまで苦手意識のあった『論語』に向き合い、学ぶことを決意しました。

### セミナーの中で得た気づきや学びを教えてください

論語を学び続ける中で、これまでの自分は「やり方」にばかりこだわっていたことに気づきました。大切なのは「あり方」であると理解できるようになり、目の前の現象にただ反応するのではなく、物事を深く考える姿勢が身につけてきました。

### 会社にどのような変化がありましたか

物事をより深く考えるようになりました。日々さまざまな問題や課題が起こる中で、「自分はどう考え、どう行動すべきか」を意識しながら行動するよう心がけています。まだまだ、理解できていませので今後も継続して学び続けていきます。

一いつ  
以も  
て之れ  
を貫く

社長の一念が  
企業の未来を創ります。  
高い志を掲げ、  
新しい未来を創り上げましょう。

## セミナー内容

12:00~18:00

## 第一部

## 「明德を明らかにする」

故伊與田覺先生に学んだ論語講義



講師:田舞 徳太郎

### 〈これまでのテーマ〉

- ・邦道有るに、貧しくして且つ賤しきは恥なり。邦道無きに、富み且つ貴きは恥なり
- ・子曰わく、五美を尊び四惡を屏く
- ・憲、恥を問う。子曰わく、邦、道有れば穀す
- ・周王朝は至徳と言われる泰伯によって起こった

- ・子曰わく、徳の修まらざる、學の講せざる、義を聞きて徒る能わざる、不善の改むる能わざる、是れ吾が憂なり
- ・子曰わく、道に志し、徳に據り、仁に依り、藝に遊ぶ
- ・和を知りて和すれども禮を以て之を節せざれば、亦行うべからざるなり

- ・子曰わく、君子は食飽くを求むること無く、居安きを求むること無し
- ・朝に道を聞けば、夕に死すとも可なり
- ・行いて餘力あれば、則ち以て文を學べ



※中国古典にありがちな難解な人名や地名、単語も、スライドでのわかりやすいイラストや地図で容易に理解できると好評です



『理念と経営』の「伊與田先生に学んだ論語と経営」の著者のリアルな講義を聞けます

## 第二部

## 「実践している指導者からあるべき姿を学ぶ」

毎講、著名な講師をお招きします。



### 〈過去の講師紹介(順不同)〉※役職はご講演当時のものです。

谷井 昭雄氏 パナソニック株式会社 第4代社長

北山 顕一氏 箕面・學問の道「時習堂」館長  
松下幸之助商学院 元学院長

宮本 又郎氏 大阪大学 名誉教授 関西学院大学 客員教授  
大阪企業家ミュージアム 館長

秋竹 新吾氏 株式会社早和果樹園 代表取締役会長

渋澤 健氏 シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役

塚越 英弘氏 伊那食品工業株式会社 代表取締役社長

加来 耕三氏 歴史家・作家

山極 壽一氏 総合地球環境学研究所 所長 京都大学 第26代総長

竹田 正俊氏 株式会社クロスエフェクト 代表取締役

橋本 淳氏 サクラパックス株式会社 代表取締役社長

清水 宏保氏 株式会社two.seven 代表取締役(長野オリンピック金メダリスト)

行徳 哲男氏 日本BE研究所 所長

山本 久美氏 株式会社エスワイフード 世界の山ちゃん 代表取締役  
作家

小檜山 博氏 株式会社レボインターナショナル 代表取締役

越川 哲也氏 株式会社虎屋 代表取締役会長

黒川 光博氏 多摩大学大学院 名誉教授

田坂 広志氏 駐中国日本国特命全權大使(第16代)

垂 秀夫氏

ほか多数

## 第三部

## 「今こそ社長は人間力を発揮しよう!!」

講師:田舞 徳太郎

厳しい逆境の時代を経営者としていかに乗り切るかが試されています。人間力・考える力・仕事力・感謝力を身につけ、不況をチャンスにすることが大切です。第一部・第二部の内容を、田舞がわかりやすく解説します。指導者としての志を学び、経営思想を深めましょう。



※ハイブリット(会場+オンライン)開催の様子